

## ■令和3年度 i-Construction行動方針及び行動計画

i-Construction 行動方針 (案)		行動計画		行動目標
I	i-Construction (BIM/CIM、ICT施工等)に関する最新の建設技術を学べる場をつくります	I-1	建設産業、国職員、自治体職員、教育機関を対象とした技術レベルに応じた講習会等の開催	①技術講習会等 各県単位 1回以上予定 ②各種業団体が実施する講習会等の情報提供 ③ICT施工に関するeラーニングの活用を促進
		I-2	i-Constructionに関する管理基準類・要領等の最新情報を周知	①各種会議等において最新情報を周知
		I-3	ICT活用工事の優秀施工表彰受賞者による講演を企画し、生産性向上事例を幅広く紹介	①技術講習会等の場面を活用 各県単位 1回予定
		I-4	i-Constructionに関する研修の計画的な実施	①基礎技術講習会 (i-Construction) 2回予定 ②監督検査研修 1回予定 ③i-Constructionに関する研修 1回予定 ④BIM/CIMに関する研修 2回予定
II	産学官が連携してi-Constructionを推進し、自治体発注工事のICT施工の取組拡大をサポートします	II-1	県・政令市との各種会議を活用し、最新情報の提供および意見交換の実施により、自治体へのICT施工の普及・拡大を促進	①九州・沖縄地方ブロック土木部長等の会議など自治体との各種会議を活用した最新情報の提供および意見交換を行い、普及・拡大策を検討
		II-2	各種業団体 (建設業協会、建設青年会議、コンサルタンツ協会等)との会議を活用した最新情報の提供および意見交換を実施	①各種会議を活用した最新情報の提供および意見交換の実施
		II-3	産学官連携会議 (ICT・標準化作業部会)を開催し、i-Construction推進行動の取組に関する意見交換を実施し、更なる連携を図る	①行動計画の取組状況の定期的なフォローアップにもとづく各種情報共有と連携を図った講習会等の企画・開催
		II-4	自治体へのBIM/CIMやICT施工の取組拡大につながる各種サポートの実施	①各県ならびに各業界団体主催の技術研修への講師派遣等支援の積極的な実施 ②自治体へのICT施工の取組拡大に向けた各種基準・要領等に関する相談等のサポートを実施
		II-5	3次元設計データを発注者から施工者へ提供の試行	①3次元設計データ作成を促進
III	ICTを活用する建設現場から変わりゆく建設業の魅力を発信します	III-1	各種会議や現場見学会等の開催にあたっては、積極的に記者発表を行い情報を発信	①ホームページやSNS等を活用した情報発信
		III-2	ICTを活用した現場の各種事例を収集・分析し、活用効果や現場ノウハウ等を整理して情報を発信	①ホームページ、各種講習会や建設技術フォーラム等の場面を活用した情報発信
		III-3	相談窓口に寄せられた意見やICT施工のアンケートから施工上の課題等を分析し情報を発信	①年度末に集約し、次年度の各種講習会や会議等の場面を活用した情報発信
IV	働きやすい建設産業の実現と建設現場の安全性向上を目指します	IV-1	施工時期の平準化の推進 (早期発注、国債・翌債の活用、工期末の分散化等)	①工事：平準化率 = 0.85以上 ②業務：第1四半期：5%以上、第2四半期：15%以上 第3四半期：20%以上、第4四半期：60%以下
		IV-2	適切な工期設定による働きやすい工事および業務の実施	①工事：週休2日対象工事の実施率向上 ②業務：業務スケジュール管理表 (履行期間設定支援ツール含む)の活用
		IV-3	建設現場でのICT活用による安全性向上	①ICTを活用した建設現場の推進により工事事故ゼロを目指す